

第2回 高梁・新見地域認知症疾患医療センター地域連携会議 研修会

はじめに：

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい昨年は行うことが出来なかった研修会ですが、今年は多くの方の協力のもと ZOOM を用いての完全リモートという形で開催をすることが出来ました。ありがとうございました。

新見部会 研修会：（2022.2.17 開催）

当日は開会の挨拶を新見医師会会長 太田先生よりいただき、事例Ⅰを居宅介護支援事業所すみれの富谷さん、事例Ⅱを社会福祉法人日翔会 特養ゆずり葉の山根さんよりそれぞれ紹介の後、小グループに分かれてのグループワークを行いました。各グループで話し合った内容の発表を行った後にまとめを当院副院長兒玉よりさせていただき、閉会の挨拶を高梁・新見地域認知症疾患医療センター地域連携会議 新見部会長 土井先生よりいただき幕を閉じました。

今回の研修会ではコロナ禍だからこそ顕在化したニーズへの対応や体験について、事例提供者からの事例を発表していただき、それを聴いて感じたことや実際に自分たちはどうだったのかをグループワークで話し合いました。それぞれ職種や環境が違う中、実は共通して感じていた難しさや悩みがあったことへの気付きや、改めて語り合う場があったことで「自分だけではないんだ」と同じ気持ちを抱いていたことを知ることができ、有意義な時間になったと思います。

リモートでのグループワークを含めた研修会は初めての試みではありましたが、総勢 49 名と多くの方にご参加いただくことが出来ました。今後も試行錯誤しながら研修会を続けていくことが出来たらと思いますので、よろしくお願い致します。

当日の研修会運営事務局の様子

